



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 双信電機株式会社  
 コード番号 6938 URL <http://www.soshin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上岡 崇  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営推進本部長 (氏名) 中西 港二 (TEL) 03-5730-4500  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月3日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,367	△14.9	△273	—	△273	—	△522	—
2019年3月期第2四半期	5,131	△1.7	62	△76.3	93	△63.9	3	△97.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △587百万円( —%) 2019年3月期第2四半期 43百万円(△80.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△33.52	—
2019年3月期第2四半期	0.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	12,099	9,614	79.5	616.40
2019年3月期	12,880	10,264	79.7	658.05

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 9,614百万円 2019年3月期 10,264百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2020年3月期	—	2.00			
2020年3月期(予想)			—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	△7.0	△150	—	△150	—	△640	—	△41.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	15,600,000株	2019年3月期	15,600,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,513株	2019年3月期	1,513株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	15,598,487株	2019年3月期2Q	15,598,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、雇用や所得環境の改善が継続し緩やかに拡大しましたが、海外経済の減速や米中通商問題の長期化懸念などにより景況感は悪化しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、昨年度後半から顕著になった半導体メーカーの設備投資抑制や、中国経済に明らかな回復が見られず、当社グループの主要市場である産業用機械や中国スマートフォン市況は引き続き低迷しました。通信機器市場では、米国における放送視聴者のニーズが従来の衛星放送からインターネット配信サービスへ移行したことにより、当社グループの製品を搭載した通信機器需要が減少したほか、本格量産を期待した新規格無線LAN用新製品も低調な立ち上がりとなりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高43億67百万円（前年同期比14.9%減少）、営業損失2億73百万円（前年同期は62百万円の利益）、経常損失2億73百万円（前年同期は93百万円の利益）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、経常損失に加え米国でのフィルムコンデンサの取引価格に関する訴訟対応費用1億8百万円や繰延税金資産の一部を取り崩し法人税等調整額に1億17百万円等を計上した結果、5億22百万円（前年同期は3百万円の利益）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。なお、第1四半期連結会計期間より、各製品の事業戦略をより明確にし、その事業戦略を達成するため当社グループ内の組織再編を行い、報告セグメントの区分方法を変更しています。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりです。当第2四半期連結累計期間の比較分析は、変更後の区分に基づいています。

#### [パワーエレクトロニクス事業]

当セグメントの売上高は、19億66百万円（前年同期比19.9%減少）となりました。

電磁波ノイズ対策事業の中のノイズ測定事業は、他社とのアライアンスによる業務範囲の拡大などにより増加しましたが、半導体メーカーの設備投資抑制や中国経済の落ち込みなどにより、産業用機械、装置に使用されるノイズフィルタやフィルムコンデンサが減少し、セグメント全体では売上高が減少しました。

営業損失は、売上高の減少により1億16百万円（前年同期は41百万円の利益）となりました。

#### [情報通信事業]

当セグメントの売上高は、24億49百万円（前年同期比12.2%減少）となりました。

自動車や通信端末などに使用される厚膜印刷基板は、製品ラインアップ拡充による市場シェア拡大により自動車用は増加しましたが、通信端末用は中国経済の落ち込みなどにより減少しました。通信機器に使用される積層誘電体フィルタは主に米国衛星放送用が減少、またマイカコンデンサも半導体市況の低迷や大型案件が減少し、セグメント全体では売上高が減少しました。

営業損失は、売上高の減少により1億64百万円（前年同期は28百万円の利益）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しは、2019年7月30日に公表した業績予想から変更ありません。通期業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,671,792	1,558,882
受取手形及び売掛金	2,939,595	2,546,704
電子記録債権	669,528	592,725
商品及び製品	352,837	310,402
仕掛品	346,218	368,772
原材料及び貯蔵品	676,869	601,902
その他	129,138	111,945
流動資産合計	6,785,977	6,091,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,522,484	4,520,202
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,636,649	△3,661,932
建物及び構築物(純額)	885,835	858,270
機械装置及び運搬具	7,461,652	7,431,907
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,695,402	△6,660,127
機械装置及び運搬具(純額)	766,250	771,780
土地	853,379	853,379
建設仮勘定	143,239	33,697
その他	620,715	635,456
減価償却累計額及び減損損失累計額	△551,006	△553,008
その他(純額)	69,709	82,448
有形固定資産合計	2,718,412	2,599,574
無形固定資産	77,207	74,878
投資その他の資産		
投資有価証券	106,708	109,764
退職給付に係る資産	2,991,247	3,025,306
繰延税金資産	76,020	84,541
その他	124,738	121,619
貸倒引当金	—	△7,489
投資その他の資産合計	3,298,713	3,333,741
固定資産合計	6,094,332	6,008,193
資産合計	12,880,309	12,099,525

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	361,576	379,288
電子記録債務	288,193	279,517
未払金	440,440	229,574
未払法人税等	44,520	35,571
賞与引当金	326,051	327,250
役員賞与引当金	5,080	500
その他	234,556	181,554
流動負債合計	1,700,416	1,433,254
固定負債		
退職給付に係る負債	82,504	85,367
役員退職慰労引当金	39,084	45,156
繰延税金負債	793,695	920,783
固定負債合計	915,283	1,051,306
負債合計	2,615,699	2,484,560
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,806,750	3,806,750
資本剰余金	3,788,426	3,788,426
利益剰余金	2,803,556	2,218,235
自己株式	△950	△950
株主資本合計	10,397,782	9,812,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,950	9,628
為替換算調整勘定	△206,418	△247,795
退職給付に係る調整累計額	64,296	40,671
その他の包括利益累計額合計	△133,172	△197,496
純資産合計	10,264,610	9,614,965
負債純資産合計	12,880,309	12,099,525

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	5,131,353	4,367,532
売上原価	3,825,492	3,420,593
売上総利益	1,305,861	946,939
販売費及び一般管理費	1,243,353	1,220,074
営業利益又は営業損失(△)	62,508	△273,135
営業外収益		
受取利息	885	1,387
受取配当金	5,428	3,449
為替差益	23,917	—
その他	2,052	3,665
営業外収益合計	32,282	8,501
営業外費用		
為替差損	—	7,119
その他	1,049	1,462
営業外費用合計	1,049	8,581
経常利益又は経常損失(△)	93,741	△273,215
特別利益		
固定資産売却益	50	422
投資有価証券売却益	35,515	—
特別利益合計	35,565	422
特別損失		
固定資産除却損	17	3,948
減損損失	27,633	—
弁護士報酬等	80,646	108,290
和解金	5,435	—
特別損失合計	113,731	112,238
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	15,575	△385,031
法人税、住民税及び事業税	12,693	10,903
法人税等調整額	△1,065	126,993
法人税等合計	11,628	137,896
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,947	△522,927
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	3,947	△522,927

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,947	△522,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,698	678
為替換算調整勘定	△10,305	△41,377
退職給付に係る調整額	39,508	△23,625
その他の包括利益合計	39,901	△64,324
四半期包括利益	43,848	△587,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,848	△587,251
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	パワーエレクト ロニクス事業	情報通信事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,384,424	2,746,929	5,131,353	—	5,131,353
セグメント間の 内部売上高又は振替高	70,856	42,815	113,671	△113,671	—
計	2,455,280	2,789,744	5,245,024	△113,671	5,131,353
セグメント利益	41,279	28,940	70,219	△7,711	62,508

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益との差額を調整額として表示しています。調整額△7,711千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「パワーエレクトロニクス事業」セグメントにおいて、プラスチックフィルムコンデンサ用事業資産について、減損損失 27,633千円を計上しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	パワーエレクト ロニクス事業	情報通信事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,935,929	2,431,603	4,367,532	—	4,367,532
セグメント間の 内部売上高又は振替高	31,053	17,884	48,937	△48,937	—
計	1,966,982	2,449,487	4,416,469	△48,937	4,367,532
セグメント損失(△)	△116,514	△164,250	△280,764	7,629	△273,135

(注) セグメント損失の合計額と四半期連結損益計算書の営業損失との差額を調整額として表示しています。調整額7,629千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、各製品の事業戦略をより明確にし、その事業戦略を達成するため当社グループ内の組織再編を行い、「パワーエレクトロニクス事業本部」および「情報通信事業本部」の2つの事業本部体制としました。この組織再編に合わせ、報告セグメントの区分についても、従来の「産業機器分野」、「情報通信機器分野」から、再編後の「パワーエレクトロニクス事業」、「情報通信事業」へ変更しています。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成しています。